



2023年1月20日

各 位

株式会社 C K サンエツ
代表取締役社長 釣谷 宏行
(コード番号 5757 東証プライム)
問合せ先 取締役管理統括部長 松井 大輔
TEL (0766) 28-0025

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2021年10月19日に、プライム市場の上場維持基準への適合に向けた計画を提出し、その内容について開示しております。2022年12月31日時点における計画の進捗状況等について、下記のとおり作成しましたので、お知らせいたします。

記

○当社の上場維持基準への適合状況の推移及び計画期間

当社の2022年12月31日時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況は以下のとおりとなっており、移行基準日時点（2021年6月30日）において基準を充たしていなかった「1日平均売買代金」の上場維持基準を充たす結果となり、全ての上場維持基準を充たすこととなります。

		1日平均 売買代金
当社の 適合状況 及び その推移	2021年6月末時点 (移行基準日)	0.14億円
	2022年12月末時点	適合 (0.31億円)
上場維持基準		0.2億円
当初の計画に記載した 計画期間		2025年まで

※1日平均売買代金は、東証が2022年1月から12月までの売買代金に基づき算出を行ったものです。

○上場維持基準の適合に向けた取組の実施状況及び評価

当社は、上場維持基準の適合に向けて、株主還元及び資本効率の向上などを目的として、2021年10月19日開催の取締役会で「自己株式取得に係る事項」を決議し、25万株の自己株式を取得しました。また、2022年3月期の期末配当において、創業以来初となる売上高1,000億円の達成を記念し、1株当たり10円の記念配当を実施しました。これらの取組み等により、2022年中の当社株価は前年より高い水準で推移し、かつ、株式出来高は前年比19.1%増加したことにより「1日平均売買代金」の上場維持

基準を充たす結果となりました。

○今後の課題と取組内容

計画に基づく当社の取組みは有効であったと考えており、今後とも安定的に上場維持基準に適合していけるよう、引き続き各種施策を検討し、実施することにより、企業価値の向上に努めてまいります。

以上